

そろそろ寒くなる季節に向けて
ぽかぽか温まる味噌ラーメンはいかがですか？

当社オリジナル味噌スープ

ミネヤこく味噌 1K入

ベースとなる北海道岩田醸造のあっさりとした淡色味噌に
“コク”を加えるため、赤味噌をバランスよく合わせ、
独自の製法で抽出した豚骨エキスを練り込み、
生のすりおろし玉葱・ニンニクと昆布出汁を加えた
ミネヤオリジナルのスープです。

これからの季節、鍋のスープとしても使えます。



味噌ラーメンによく合う麺を
ご紹介します

A 麺 120g

22番

味噌ラーメンのスープに
負けないコシの強さと伸びにく
さが特徴です。
出前用の麺としても人気です。



平打ちぢぢれ麺 120g

14番

国産小麦を使用し風味もよく、手もみ風
チヂレ麺なのでスープとの絡みも最高。
和え麺にも合います



他にも、味噌ラーメンに合う麺をご用意しています。

ぜひ、お問合せください。

お知らせ

★価格改定のお知らせ



小麦粉や原材料の価格高騰により、恐れいりますが、2022年1月より製造商品の値上げをさせていただきます。

★定休日のお知らせ

毎週水曜と日曜日が定休日です。

★年末年始の休業のお知らせ

2021年12月31日(金)～2022年1月3日(月)



『入社後の生活』



営業部 藤田 将太

入社してから約一年半が経ちました、営業部の藤田です。ほぼ毎日ラーメンを食べる生活には慣れ、逆に休日でもラーメンを欲してしまう体になりつつある日々ですが、益々自分の健康管理に気を付けなければならぬと感じています。先日、年に一回の健康診断を受けました。自分ではわかっていたものの、体重の著しい増加が結果として現れました。入社前の就職活動の時に使っていたスーツが今ではジャケットの前が閉められない状態になっており、時々顔を合わせる配送部の社員には「また大きくなったんちゃうか？」と言われてしまいます。職業柄仕方ないことではありますが、工作中でもなるべく徒歩での移動、階段を使うなど心がけていきたいと思っています。他にも麺についての感じ方が明らかに変わりました。仕事以外でもラーメン屋さんに食べに行った時には、番手や弊社の麺だとどれに近いとか、こんな麺の方がもっとおいしくなるのになど感じる事が増えました。毎日ラーメンを食べているだけあって、体と共に舌も成長しているのだと感じています。これからも日々の成長に感謝し、体調管理に気を使いながら仕事に励んでいきたいと思っております。

『心』

製造部 志水 智弥

美しい綺麗なものを見ると、心が洗われた様に感じます。世界遺産東寺にて開催中の「チームラボ 東寺 光の祭」を訪ねました。建造物や場を物理的には一切変えることなく、場がそのままアートになるというアートプロジェクトで、木造塔の国宝五重塔とともに瓢箪池に浮遊するランプはどれもとても幻想的で綺麗でした。

今は大変な世の中で、ストレスにより気持ちが塞がり、どこかうつむきがちなので、日々の業務・暮らしのためにも感染対策を徹底し、秋は紅葉など美しい綺麗なものをみることを忘れないでいきたいです。



『女兒の子育て』

平峯光代



我が家の末っ子が6年生になりました。唯一の女の子で毎年いろいろと決めなければならないことがあります。

まず、子宮頸がんワクチン（HPV ワクチン）の接種をどうするかです。令和2年版の厚労省のパンフレットによると毎年1.1万人の女性が罹患し、毎年2800人が亡くなっています。ワクチンで防げるがんですが、2013年の定期接種スタート直後に健康被害の報道があり「積極的勧奨を控える」状態のままワクチン接種率は現在1%だそうです(2021.9.14 ヤフーニュース)。イギリス、カナダ、オーストラリアでの接種率は80%を超えていて予防効果も確認されています。いろいろ調べて納得できたので、公費負担の期間中に接種させようと考えています。

そして次に決めたのは脱毛です。私が若いころは全身脱毛で100万円！ともいわれ、悩みはあったものの縁のないままでした。今はネットで予約すると初回は数千円ほどです。全身コースでも10分の1ぐらいの金額だと思います。最新の機器だと痛みも少なく毛周期も関係なく、そして今どきのサロンは口コミが怖くてごりごりと契約を迫ってくることもありません。中学生になる前にある程度気にしなくてもいいようになりそうです。

歯科矯正や縮毛矯正（ストレートパーマのことです）、脱毛は私自身が子どものころにしてほしかったことばかりです。今は情報が簡単に調べられて器具や機器もとてもよくなりました。下着選びや生理のことなど伝えておきたいこともまだまだたくさんあります。思春期を迎えてうるさがられる前にどこまで聞いてくれるかタイミングが難しいところです。

『疲労と活性酸素の関係』

配送部 玉利 公伸

つかれた・・・



皆さん、コロナ禍の中で大変な生活リズムになっていませんか？

自分自身もリフレッシュの為に運動を習慣にしています。

運動後にしっかりとアフターケアをしないと、疲労が蓄積してしまい弊害が出てしまうことも…

仕事の疲労も蓄積してしまえば同じように弊害が出てしまいます。

“活性酸素”とは、呼吸によって体内に取り込む酸素がエネルギーを作り出す過程で、血液中の白血球などによって生み出される物質のことです。強力な酸化力を持っているのが特徴で、酸化作用で体内を殺菌、分解するという欠かせない役割があります。

しかし、活性酸素が必要以上に発生してしまうと、脳や体の細胞にダメージを与えてしまう厄介な一面も持っています。

運動や仕事のストレスなどで大量のエネルギーが必要となると、処理できる以上の活性酸素が発生してしまいます。自律神経の細胞や筋肉が活性酸素によって攻撃され、次々と体を錆びつかせてしまうこととなります。

この活性酸素によって細胞の機能が一時的に低下した状態がいわゆる「疲労」と呼ばれる正体です。普段より調子が出ない、やる気が出ない、気持ちが乗らない時は思い切って休息日を設け、疲労を抜く為のケアの時間を確保してみてもいいでしょうか？



ラーメンコンサルタントが考える

繁盛店になるための視点

VOL. 4 6

必要なのは、次の行動～自分への言い訳で終わらせない！

コロナ太り、夏太り、幸せ太り…これらは、自分が『太る』という悪い方向へいった理由のようにも見えますが、実は単なる言い訳です。コロナで家にこもり、ストレスでお菓子をたくさん食べてしまうことなどは理解できますが、コロナで痩せる人も大勢いるなか、自らの意思で、痩せる行動ができなかったただけだからです。残念ながら、自分もこのような言い訳を使うことはあります(笑)。

太ったとか痩せたとか、そんな世間話であればまだ笑えますが、これが経営の話となったらどうでしょう？

「コロナのせいで売上が下がった」「競合店ができたので客数が落ちた」「だから閉店せざるをえなくなった」
気持ちはものすごくわかります。しかし、閉店した後にこれを言われた従業員も銀行担当者も取引先もお客さんも友達ですら「はあ、それは大変でしたね。」程度の反応でしかないでしょう。

原因は確かに『コロナ』『競合店』『人材不足』『材料費高騰』『老朽化』などなのでしょう。原因を分析するのは必要なことですが、本当に大切なのはそのあと。

『コロナで客数が減っている。だから新商品で集客しよう！』『来月1日に競合店ができる。だからその日に麵大盛無料キャンペーンをしてみよう！』『客数が減って暇だ。だから掃除をしよう』『ヒマだから、後回しにしていた壊れたドア修理をしよう』『看板を作ろう』…

原因の分析と、「だからこれをする」という、対策や次の行動はセットにしましょう。

必要なのは常に、あなたが次に何をやるのかだけなのです。

そして、何をやらねばならないかは、あなた自信が知っているはずです。

プラン→ドゥ→シー（計画→実行→検証）で最も大切なのは、『ドゥ』です！



(株)エスト. フードコンサルティング 久連松秀明

<http://www.estfood.com>

売上利益アップのご相談は info@estfood.com まで

ミネヤ食品工業株式会社

TEL 072-867-0039 (代) Fax 072-856-0201

当社の製品は(生麺・ヤキソバ・餃子の皮など)は冷蔵食品ですので、お届け後は10℃以下で保存していただきますように、お願い申し上げます。

また、当社の製造ラインでは、卵を含む製品を製造しております。

